

男子ダブルスカル第二位

～ 創部40周年に華を飾る ～



第三十一年全日本大学選手権大会

現役学生二名が大健闘

東北学院大学
体育会ボート部
OB会報
インカレ特集
平成16年10月16日
創部40周年



B 茄子川雅彦

コーチ 佐々木寿徳

S 會田貴浩

〈撮影〉 平成16年8月29日(日) 埼玉県戸田オリンピックコース

第三十一年全日本大学選手権大会が、八月二十六日～二十九日の四日間、埼玉県戸田オリンピックコースで開催され、本学からは男子ダブルスカル(監督・増田量吉、コーチ・佐々木寿徳、S・會田貴浩、B茄子川雅彦)一種目にエントリーし見事第二位の栄冠を勝ち取った。

本学クルーの表彰台は、昭和五十四年開催の第一回全日本軽量級選手権大会男子舵手付フォア三位以来、実に二十六年ぶり。今後の活動に大きな弾みになるものと期待が膨らみます。

予選では、スタートからトップに立ち、徐々に他クルーとの差を広げ、ゴールでは二位に十秒という大差をつけて余裕の勝利。参加四十四クルー中トップタイムを記録し、一躍優勝候補となった。

準決勝では、東京外国語大学と各ラップ一秒差で終始競り合ったが一度もトップを明け渡すことなく一位でゴール。レース後「全然抜かれる気がしなかった」と頼もしい。

決勝レースではスタートから日大、立命館大学に先行され千五百メートルでは、トップ日大に六秒、二位の立命館大学に約二秒の差をつけられた。ラスト五百メートルで懸命の追い上げを見せ、ゴール直前二位の立命館大学に並びそのままゴールにたどり着いた。固唾をのみ結果発表を待っていたが、百分の三十二秒差で二位と発表された。

早速ウイニンググロウに向かいその雄姿を華々しく披露した姿は、清々しい誇りと自信に満ち溢れていた。



【予選】	500m	1000m	1500m	2000m
① 東北学院大	1.45.08	3.33.79	5.27.20	7.18.90
② 東京大	1.19.20	3.42.11	5.37.27	7.29.71
③ 東京外語大	1.46.20	3.39.34	5.36.58	7.31.26
④ 青山学院大	1.49.94	3.44.95	5.46.96	7.49.10
⑤ 成蹊大	1.55.04	3.56.25	6.04.04	8.08.68



【決勝】	500m	1000m	1500m	2000m
① 日本大	1.37.66	3.20.94	5.06.28	6.50.29
② 東北学院大	1.41.84	3.27.21	5.13.62	6.56.32
③ 立命館大	1.39.54	3.25.34	5.11.84	6.56.64
④ 日本体育大	1.43.64	3.29.45	5.16.08	6.59.78



【準決勝】	500m	1000m	1500m	2000m
① 東北学院大	1.45.40	3.34.06	5.26.30	7.16.03
② 東京外語大	1.45.20	3.35.24	5.27.47	7.17.36
③ 早稲田大	1.18.46	3.40.71	5.35.38	7.30.10
④ 一橋大	1.47.94	3.40.24	5.35.02	7.31.12
⑤ 江戸川大	1.48.26	3.42.74	5.39.60	7.38.40